

2020年7月29日

報道各社 各位

大塚国際美術館

《大塚国際美術館》

レオナルド・ダ・ヴィンチ「白貂^{テン}を抱く貴婦人」公開記念

白石麻衣、現代に舞い降りた

女神 白貂のミューズに。

【期間】2020年8月8日(土)~2021年2月7日(日)



大塚国際美術館（徳島県鳴門市、館長:大塚一郎）は、2020年4月にレオナルド・ダ・ヴィンチ作「白貂を抱く貴婦人」を陶板で原寸大に再現し、6月から一般公開、常設展示しています。同作はレオナルド・ダ・ヴィンチが残した4点の女性肖像画の一つで、「モナ・リザ」と並び称される最高傑作とされています。

当館はこれを記念し、2020年8月8日(土)から白石麻衣さんに“白貂のミューズ^{女神}”に就任していただきます。

「白貂を抱く貴婦人」のモデルとなったチェチリア・ガッラーニは、美と知性を兼ね備え、名だたる文学者たちからも称賛され、愛された女性です。

乃木坂46での活動だけでなく、女優、ファッションモデルとしても活躍され幅広い世代に絶大な人気を誇る白石麻衣さんがチェチリアに扮し、現代に舞い降りた“白貂のミューズ^{女神}”となって登場します。

この特別な機会に、レオナルド・ダ・ヴィンチの傑作とともにじっくりご堪能ください。

白石麻衣さんよりメッセージ

今回、レオナルド・ダ・ヴィンチ作「白貂を抱く貴婦人」の再現をさせていただいたのですが、撮影では、絵と同じ角度に見えるように少しずつ体の角度を調整するのは大変でしたが、滅多にない経験なので、楽しく撮影させていただきました。ぜひ、大塚国際美術館にご来場いただき、絵と一緒に楽しんでいただけると幸いです。

展示内容

■10mの全身大型たれ幕が2種

館内の吹き抜け空間に、全身の大型たれ幕が登場。“白貂のミューズ^{女神}”白石麻衣さんが舞い降ります。2種類の表情をお楽しみください。

■衣装を展示

白石麻衣さんが撮影時着用の「白貂を抱く貴婦人」衣装を展示。

■等身大パネルの記念撮影スポット

等身大パネルと記念撮影ができるフォトスポットを特設。

開催情報

【開催期間】2020年8月8日(土)～2021年2月7日(日) ※休館日除く
※8月無休

【開催時間】9:30～17:00(入館券の販売は16:00まで)

【会場】大塚国際美術館 館内

【参加費】無料(要入館料) 一般 3,300円/大学生 2,200円/小中高生 550円

白石麻衣(しらいし・まい)さんプロフィール

1992年8月20日生まれ。血液型A。2011年に乃木坂46の1期生に合格。1stシングル「ぐるぐるカーテン」でCDデビュー以降、グループの中心メンバーとして活躍。2020年1月に25thシングル「しあわせ保護色」の活動をもって乃木坂46を卒業することを発表。多くの女性ファッション誌でモデルを務めるほか、女優としても活動中。

レオナルド・ダ・ヴィンチ作「白貂を抱く貴婦人」



「白貂を抱く貴婦人」は、レオナルド・ダ・ヴィンチが描いた4点の女性肖像画の2作目で、ミラノのルドヴィーコ・スフォルツァ(通称イル・モーロ)侯に仕えていた時期の作品です。

モデルは、1489年にルドヴィーコの愛妾となったチェチリア・ガッレラーニで、当時15歳くらいであったといわれています。腕に抱く白貂(冬毛のオコジョ)はギリシャ語で「ガレー」といい、彼女の苗字の語呂合わせであり、貂は「純潔と節制」のシンボルとされます。

モデルの衣装は、当時ミラノ宮廷では最新の流行でスペイン風のデザインであったそうです。

▲「白貂を抱く貴婦人」チャルトリスキ美術館(クラクフ国立美術館分館)所蔵、ポーランド

大塚国際美術館とは

大塚国際美術館は、大塚グループ創立 75 周年記念事業として創業の地である徳島県鳴門市に 1998 年 3 月 21 日に開館した「陶板名画美術館」です。館内には古代壁画から世界 26 カ国 190 余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1000 点を超える西洋名画を特殊技術によって、陶板で原寸大に再現。館内にはレオナルド・ダ・ヴィンチ「モナ・リザ」をはじめ、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがある名画が一堂に会し、日本にいながら世界の美術館を体験できます。



▲ミケランジェロ作
「システイーナ礼拝堂天井画および壁画」

陶板名画

大塚グループの一つである大塚オーミ陶業株式会社が開発した陶製の板（セラミックボード）に原画の写真を忠実に転写し、細部に至るまで幾度もレタッチを重ね、限りなくオリジナル作品に近づけることに成功した美術陶板のことです。最終仕上がりを考慮し、釉薬の決定から色分解、製版、転写などの各工程を経て、1000～1350 度の高温で焼成。このため、退色劣化することなく約 2000 年以上にわたってそのままの色と姿で残り、美術書や教科書と違い原画が持つ本来の美術的価値を真に味わうことができます。

基本情報

【住 所】〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

【T E L】088-687-3737 【F A X】088-687-1117

【U R L】<https://www.o-museum.or.jp/>

【開館時間】9 時 30 分から 17 時(入館券の販売は 16 時まで)

【休 館 日】月曜日(祝日の場合は翌日) / 1 月は連続休館あり / その他特別休館あり *8 月無休

【入 館 料】一 般 3,300 円 / 大学生 2,200 円 / 小中高生 550 円 *20 人以上の団体は 10%割引

※ご来館に際し、事前に必ずホームページの《安心・安全のための取り組み》をご一読ください。

《お問い合わせ》

大塚国際美術館 学芸部広報担当 吉本、山側、富澤、土橋

Tel: 088-687-3737 Fax: 088-687-1117 Mail: info@o-museum.or.jp